

～休憩施設等の景観の復活・景観向上を目指して～

「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン® プロジェクト」

NEXCO 東日本では、お客さまにさらなるやすらぎと癒しの空間を提供するため、平成27年1月より、「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン® プロジェクト」(略称:花プロ)に取り組んでいます。

“花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン® プロジェクト”(花プロ)とは…

休憩施設園地等を利用しやすく心地よい空間へと転換を図るとともに、地域らしさの創出と地域との連携を目指した「ハイウェイガーデン®」を整備し、お客さまにやすらぎと癒しの空間を提供するために推進しているプロジェクトです。

このたび、平成28年度の整備計画と平成27年度の主な実施状況について取りまとめましたのでお知らせします。

【平成28年度の整備計画】

平成28年度は、エリア全体の修景を考えた本格的な花プロのモデル事業として、

上信越自動車道 横川SA(下り線) の整備に着手いたします。

テーマ： 軽井沢・信州へのプロローグ（旧三笠ホテルをイメージした洋風建築と洋風庭園）

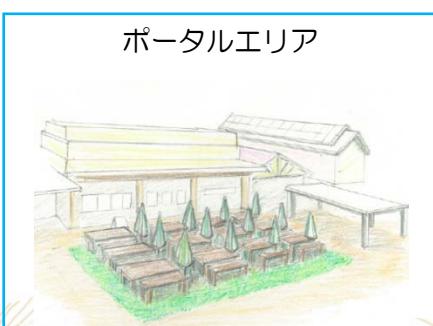
イングリッシュガーデンエリア



出典：軽井沢レイクガーデン

概要（イメージ）

ポータルエリア

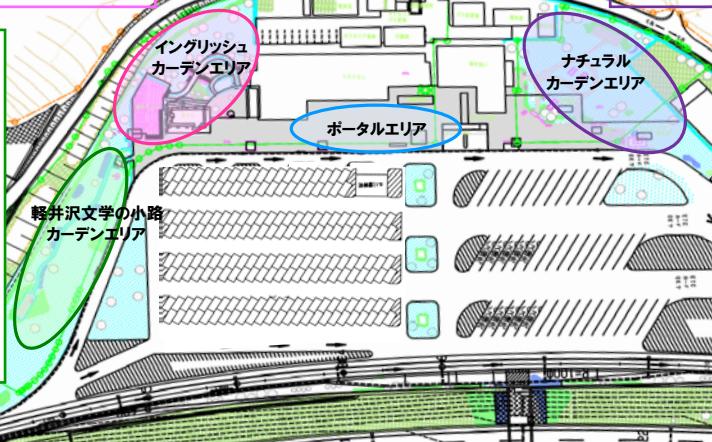


ナチュラルガーデンエリア



出典：ピクチャレスク・ガーデン

軽井沢文学の小路
ガーデンエリア



出典：軽井沢タリアセン

- ・横川 SA(下り線)は、高原リゾートとして人気の高い軽井沢の手前に位置し、また信州方面への玄関口としても観光を目的とする多くのお客さまが立ち寄るエリアです。
- ・軽井沢町・軽井沢観光協会の協力を得て、軽井沢町植物園及び軽井沢タリアセン、軽井沢レイクガーデン、ムーザの森 ピクチャレスク・ガーデン等の施設を運営する企業と連携を図り、専門家の方々からアドバイスをいただきながら地域の特色を活かした ハイウェイガーデン® となるよう整備を進めています。
- ・ガーデンオブジェ、メッセージ巣箱やプレート等を設置し、楽しみながら散策できるよう工夫する予定です。
- ・軽井沢町との共同イベント等を企画する予定です。

【平成27年度の主な整備状況】

ハイウェイガーデン® の基本コンセプトに沿って、これまでに整備済みの休憩施設10か所(上下別)のほか25か所を加え、合計35か所を ハイウェイガーデン® として選定しました。そのうち、平成27年度に一部先行して整備を実施した箇所について紹介します。



○北陸道 米山SA 上り線（地域連携：鯨波小学校、五泉市、胎内市）

テーマ：日本海を望む地域の草花ガーデン

新潟の花の名所などを、ハイウェイガーデン® を通じてお客様にお知らせし、さらにお客さまにリラックスしていただき、運転の疲れを癒していただくことを考えています。

イメージ図



- ・近隣の鯨波小学校生徒と一緒に1年草の草花を植えました。(左上写真)
- ・五泉市、胎内市からはチューリップの球根を1,000球ずつ提供いただき、両市と一緒に植え付けました。(右上、見ごろのイメージ図です。) チューリップは、4月下旬～5月上旬頃に見ごろを迎える予定です。

※以下の予定で、自治体のイベント計画があります。

○五泉市チューリップまつり(4月16日～4月下旬)

○胎内市チューリップフェスティバル(4月23日～5月5日)



東北道 津軽 SA 下り線



北陸道 黒崎 PA 下り線



館山道 市原 SA 上り線



館山道 市原 SA 下り線

【今後のお知らせ】

1. 各 ハイウェイガーデン® の花の種類や見ごろ、開催予定のイベントや現地の状況などについて、記者発表等で隨時お知らせしていきます。
2. 主なイベント企画(地域の学校、自治体と協働した花植えイベント、デザインの紹介等)

○北陸道 米山 SA

- ・長岡農業高校生徒が育てた草花を、鯨波小学校生徒が植付け(4月下旬予定)
- ・五泉市、胎内市から球根を提供いただき、植付け(10月下旬予定)
- ・チューリップの見ごろ 4月下旬～5月上旬頃(五泉市、胎内市ではチューリップ祭り開催)

○北陸道 黒崎 PA

- ・新発田農業高校生徒による花壇デザイン及び同校で育てた草花の植付け(5月下旬予定)

○東北道 津軽 SA

- ・柏木農業高校生徒による、同校で育てた草花の植付け(4月下旬予定)

○東北道 長者原 SA

- ・障がい者支援施設 すまいるあやめ のみなさんと、施設で育てた草花を植付け(6月下旬予定)